まちづくり懇談会資料④



ZERO CARBON

HOKKAIDO KURIYAMA

栗山町は、2023年3月 脱炭素社会の実現に向けて、 2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロ とする「ゼロカーボンシティ」を宣言しました

地球温暖化・気候変動対策は人類共通の課題となっています!

北海道栗山町ゼロカーボンシティ宣言(抜粋)-2050年二酸化炭素排出実質ゼロに向けて-

本町ではこれまで、温室効果ガス削減に向けた施策として、住宅 用太陽光発電システムの設置補助や公共施設等における太陽光パネルの設置など、再生可能エネルギーの推進や、施設照明のLE D化による省エネルギー対策に取り組んでおります。

温室効果ガスの排出抑制といった地球温暖化対策の推進は、第7次総合計画においても計画事業として位置付けており、継続して取り組んでいくこととしています。

将来の世代が安心して暮らすことのできる町づくりを進めるべく、町民および事業者の皆様とともに脱炭素化に積極的に取り組み、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現を目指していくことを、ここに宣言いたします令和5年3月16日

北海道栗山町長 佐々木 学

ゼロカーボンシティ宣言している道内市町村 2023年3月31日現在、北海道と道内124自治体が宣言済み。

地球温暖化対策実行計画を策定し推進します

栗山町の温室効果ガス排出量(CO2)を2013年度比で

2030年度までに 46%削減

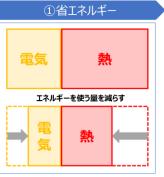
2050年度までに 実質ゼロ と

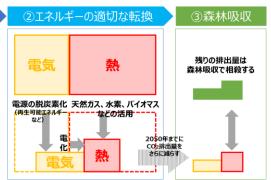
持続可能で元気な脱炭素化されたまちづくりを目標

この計画は、ゼロカーボンシティの実現に向けて、

栗山町に暮らす皆さまが一体となって地球温暖化 対策を推進していくことを目的としています。

栗山町ではどのくらい二酸化炭素を排出しているのかの推計結果や、2050年に実現したいゼロカーボンシティのイメージと、実現に向けて、2030年までにどんな対策を進めていくのかなどをまとめています。





①省エネ徹底

+

②再エネ導入

+

③吸収対策



■ 北海道の今はどうなっている?

気候変動がもたらす北海道への影響を理解することが、ゼロカーボンの第一歩です。

■家庭部門におけるCO₂排出量の構成費(2019年推計権)

北海道 24・1% 全国 4・3%

単道内の年平均気温

100年で約 6・℃上昇

※「流海湖の気候のこれまでの変化」(札幌智区気象会HPより)

■温室効果ガス排出量合計(2019年推計値) 果山町 3万 + -C02
北海道 6,734万t-C02 全国121,200万t-C02

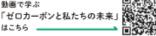
北海道 12.8 t-C02 全国の1.3倍 全国9.6 t-C02
果山町 10.9 + -C02

2050年ゼロカーボンシティ栗山に向け、町民の皆様も後世のために 「知ること」「できること」からの取組をお願いします

みんなで 取り組む

ゼロカーボン北海道チャレン ☑ ゼロカーポンの取組を一緒にチェックして、チャレンジしてみよう!

はこちら



衣

- □愛着ある服を長く大切に着よう
- □長く着られる服を選んでみよう
- □ 服をレンタル・サブスクしてみよう
- □着なくなった服は



- □地元の食品や旬の食材を食べよう
- □ すぐ食べるものは「てまえどり」
- □食品ロス削減!食事をおいしく 残さず食べきろう
- □食材の買い方、保存方法を工夫しよう



- □ CO₂排出量を知ろう
- □ 住宅の住み替え時に北方型住宅2020や ZEHの家を選んでみよう
- □ 節電・節水に取り組もう
- □ 家電の買い替え時に省エネ家電を選ぼう
- □ 太陽光パネルを設置しよう



ごみ(廃棄物)

- □プラスチックごみの削減、 マイボトルを持ち歩こう
- □海をきれいにしよう
- □ごみ拾い運動に参加して 街をきれいにしよう



教育

- □環境の未来について 考えよう
- □子どもを通じて親子で学ぼう
- □家族で環境の 取組をやってみよう



スポーツ・健康

- □ 通勤・通学・レジャーでは、 ウォーキングや自転車を利用してみよう
- □ 晴れた日は歩いて 健康づくりをしよう
- □ できるだけ階段を使って体を動かそう。





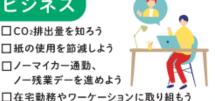
- □EV車を利用してみよう
- □自転車や公共交通機関を 利用しよう
- □車の買い替え時に次世代自動車を選んでみよう
- □エコドライブを実践してみよう

- □木を植えて、育てて、楽しもう
- □森林散策で
- リフレッシュしよう □暮らしに木を取り入れよう



ビジネス

- □CO₂排出量を知ろう
- □紙の使用を節減しよう
- □ノーマイカー通勤、
- ノー残業デーを進めよう

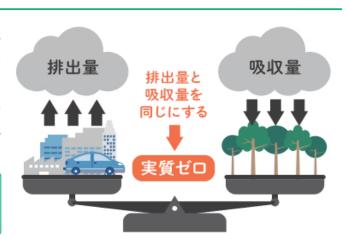


ゼロカーボン北海道とは?

2020年3月、北海道は国に先駆けて2050年 までに温室効果ガス実質排出量のゼロを目 指すことを宣言しました。

北海道は、環境と経済・社会が調和しながら 成長を続ける「ゼロカーボン北海道」を実現 します。

人間活動によって排出される温室効果ガスの排出量と森 林等による吸収量を均衡させて、実質ゼロとなることを 「ゼロカーボン」と定義しています。



ゼロカーボン北海道で実現する未来

脱炭素化

経済活性化

持続可能な地域づくり

同時に推進!